

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		事業所における自己評価結果				公表日	2025年 12月 1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11		利用日によっては手狭を感じる時がある	スペース基準の確保は整っています	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11		パートタイムの看護師もいるので単発にならないようにできるとよい	法令を遵守した職員の配置をしています	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11		個々の好きな玩具が揃えられるとよい	・音量調節・色々の無い玩具を厳選しています ・短いスロープが教室内にありますが、そのほかは全てバリアフリーです	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	11				
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11			パーテーションで仕切り、静かな環境で医療的ケアを行っています	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	11		些細なことでも周知ノートに書くようしている	職員一人一人が気付いたことを振り返り、改善に努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11			保護者様、職員評価表を業務改善に繋げられるようにしていきたいと思います	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	11			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11			看護師による既往の経過や投薬・食介などのレクチャーや勉強会、外部による研修や講義も受けています	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11		・児童発達支援管理責任者による支援プログラムを作成、公表している		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11		送迎時にお話しさせていただいたことも職員同士共有している	看護師には医療的ケアを、保育士には遊びや排泄を主にモニタリング時に保護者様とお話ししていただいている	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11			同上	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11			モニタリング、個別支援計画に基づいて各職員が各自の業務につき、支援をさせていただいている	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11			色分けや絵を使って日々支援を続けています	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11			本人支援や家族支援など相談支援事業所や他ご利用の事業所などとニーズの共有をして各々のお子様に無理のないよう適切に設定しています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11		職員皆で考えられるのでいろいろな案が出る	日直の職員と児童を決めて始まりや終わりの会・本日の予定などを仕切って、職員皆で盛り上げています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11			さらにいろいろな案を持ち寄って活動を充実させていきたいと思います	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11		身体を使った活動や指先や手を使った工作などをいろいろ組み合わせて楽しんでいる		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11		・緊急対応などの確認	17. 同様	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	1		案に無理があった、時間的に無理があった等、声を上げて振り返ることを皆で行っています
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11		日々の日報に記録し、当日いなかった職員も様子を見ることができる	・支援の振り返りと改善に注力する
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11			・適時の見直しを細かくする
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	11			・社員の意識向上を促す
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11			基本的に自発管と看護師でお話をさせていただいている
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11			医師の意見書やアセスメント、保護者様に伺いながら作成し、支援を心がけています
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11			学校との連携もとれています
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	11			発達支援センターや相談支援事業所などとの連携を取り合っています
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		11		卒業生がまだ出ていないので返答できません
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・バイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	11			発達支援センターとの連携や研修会の参加などに参加しています
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	6		これから活動の幅を広げていきたいと思っています
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	5		
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	1	・各研修などのチラシの配布	発達支援センターや外部の研修会の参加したり、また保護者様にも案内をお配りしたりしています
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11			契約の時に説明をさせていただき、承諾していただいている
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11			26. 同様、いつでも看護師を交えて相談や面談に応じさせていただいている
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	11		イベントにご家族も参加できる機会を設けている	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11		・SNS、通信誌にて保護者様とのやり取りを行っている	これからも通信誌やInstagramにてお子様の様子や情報を発信していきます
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11		・鍵付き書庫に保管	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11		・送迎時などにご家族と情報交換	

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9	2		・地域住民とのパイプを構築していく
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11		定期的に委員会などの勉強会を行っている	定期的に委員会などの勉強会を行っています
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	11			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11			看護師が主に食べ物・投薬などを管理しています
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11		・定期的な訓練と会議を実施	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11			・ご家族への安全計画の周知を徹底する
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11			定期的に委員会などの勉強会を行っています
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11			定期的に委員会などの勉強会を行っています
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11			